

やまちゃんの"こころ"

淀川区長 山本 正広



災害「零」は、令和の目標

「零」を「ゼロ」でなく「れい」と読ませるところがあざとくて、 すみません。でも、災害を限りなく零に近づけることは新た な「令和」の時代の目標とすべきことではないでしょうか。

もちろん「災害」には天災と人災があります。天災、例えば地震の発生自体を抑止したり、発生時期を正確に予知したりすることは現在の科学力では困難です。ですが、事前の備えによって自然災害による被害を減少させる「減災」は十分に可能です。この減災こそが、私たち行政が地域の皆さんと一緒になって取り組むべき最も重要な任務の一つだと思っています。

私が18万人の淀川区民の皆さんの家に毎日行って、災害対策のことを呼び掛けることが出来るものなら本当にしたいと思います。でも、それは現実には不可能なので、せめて事業所を含め全戸配布させてもらっている広報誌「よどマガ!」の

災害に関する記事に目を通してください。今月号の防災マップをご自宅で保管してください。

淀川区の未来を担う子どもたちに防災に対する関心を持ってもらいたくて、新しいタイプの防災イベントを企画しました。これ以外にも、NHKにご協力いただき小学校単位の体験型防災研修に取り組みます。どうか積極的なご参加をお願いいたします。

また、人災の最たるものは「戦争」だと思います。平成は明治以降初めて戦争のない時代だったと言われています。「平」成時代の最初から令「和」時代の最後に至るまで、我が国が、(そして願わくば全世界が)「平和」であらんことを心から願い、そのために自分がなし得ることは何なのかを考えて努力していきたいと思います。